

2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



2024年5月14日

上場会社名 セカンドサイトアナリティカ株式会社 上場取引所 東
コード番号 5028 URL <https://www.sxi.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高山博和
問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 阿部雅弘 (TEL) 03-4405-9914
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	256	32.0	35	—	35	—	24	—
2023年12月期第1四半期	194	41.1	△3	—	△3	—	△3	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	2.59	2.45
2023年12月期第1四半期	△0.31	—

- (注) 1. 2023年12月期に決算期(事業年度の末日)を3月31日から12月31日に変更しているため、前第1四半期累計期間(2023年4月1日から2023年6月30日)と比較対象期間が異なりますが、対前年同四半期増減率については、参考数値として記載しております。
2. 2023年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。
3. 当社は2023年10月13日付で普通株式及び甲種類株式1株につき3株の株式分割を行っております。2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	867	690	79.6
2023年12月期	789	642	81.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 690百万円 2023年12月期 642百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,150	—	175	—	174	—	121	—	12.93

(注) 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年12月期は決算期変更の経過期間に伴い9か月決算となっております。このため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期 1 Q	8,472,339株	2023年12月期	8,385,129株
2024年12月期 1 Q	579,351株	2023年12月期	577,395株
2024年12月期 1 Q	7,834,056株	2023年12月期 1 Q	8,269,153株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は、2023年10月13日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

甲種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、2023年12月22日開催の臨時株主総会における定款一部変更の決議により、決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更いたしました。その経過措置として、前事業年度は2023年4月1日から2023年12月31日までの9か月間となっております。このため、前第1四半期累計期間は2023年4月1日から2023年6月30日までの3か月間であり、以下の前年同期比較については、当該期間との比較により記載しております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における国内経済は、景気は足踏みも見られるものの、緩やかに回復しております。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、引き続き回復が続くことが期待されます。一方で、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが国内の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような環境の中、当社は協業パートナーとの連携強化、技術・製品サービスの強化及び事業の拡大に向けたデータサイエンス人材の確保に取り組んでまいりました。当第1四半期累計期間においては、アナリティクスコンサルティング事業におけるデータ利活用支援やAIモデル構築、AIプロダクト事業におけるR2Engineを中心とした各AIプロダクトの導入等により、売上が拡大いたしました。また、前事業年度からのデータサイエンス人材の採用強化施策の効果により、採用者数が伸長し、従業員数が順調に増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は256,420千円（前年同四半期比32.0%増）、営業利益は35,621千円（前年同四半期は営業損失3,492千円）、経常利益は35,371千円（前年同四半期は経常損失3,948千円）、四半期純利益は24,136千円（前年同四半期は四半期純損失3,046千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末の資産合計は867,856千円となり、前事業年度末に比べ78,293千円増加いたしました。

流動資産は635,484千円となり、前事業年度末に比べ81,581千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が55,012千円増加したことによるものであります。

固定資産は232,372千円となり、前事業年度末に比べ3,288千円減少いたしました。これは主に、ソフトウェアが9,815千円減少した一方、無形固定資産のその他が6,498千円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末の負債合計は177,053千円となり、前事業年度末に比べ30,375千円増加いたしました。

流動負債は164,053千円となり、前事業年度末に比べ30,375千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が16,971千円増加したことによるものであります。

固定負債は13,000千円となり、前事業年度末に比べ変動はありませんでした。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は690,802千円となり、前事業年度末に比べ47,917千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が24,136千円、資本金が11,890千円、資本準備金が11,890千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月13日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	361,239	416,251
売掛金及び契約資産	132,951	181,370
仕掛品	495	—
貯蔵品	397	397
その他	58,819	37,465
流動資産合計	553,902	635,484
固定資産		
有形固定資産	53,578	52,706
無形固定資産		
ソフトウェア	66,735	56,920
その他	2,851	9,349
無形固定資産合計	69,587	66,269
投資その他の資産		
投資有価証券	67,440	67,440
その他	45,055	45,955
投資その他の資産合計	112,495	113,395
固定資産合計	235,660	232,372
資産合計	789,563	867,856
負債の部		
流動負債		
短期借入金	30,000	30,000
未払法人税等	—	16,971
その他	103,678	117,082
流動負債合計	133,678	164,053
固定負債		
資産除去債務	13,000	13,000
固定負債合計	13,000	13,000
負債合計	146,678	177,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	343,737	355,628
資本剰余金	243,737	255,628
利益剰余金	355,394	379,530
自己株式	△299,984	△299,984
株主資本合計	642,885	690,802
純資産合計	642,885	690,802
負債純資産合計	789,563	867,856

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	194,298	256,420
売上原価	110,478	122,130
売上総利益	83,820	134,289
販売費及び一般管理費	87,313	98,668
営業利益又は営業損失(△)	△3,492	35,621
営業外収益		
受取利息	0	1
営業外収益合計	0	1
営業外費用		
支払利息	70	66
株式交付費	372	186
その他	14	—
営業外費用合計	456	252
経常利益又は経常損失(△)	△3,948	35,371
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△3,948	35,371
法人税、住民税及び事業税	72	14,367
法人税等調整額	△975	△3,133
法人税等合計	△902	11,234
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,046	24,136

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、アナリティクス・AIサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。